

リビング新聞グループは 「女ゴコロ・キュキュン！」 マーケティング始動中

世の中の流れ込みムードとともに、ホントは元気で前向きなはずの、日本女性の“気持ちの熱”も下が
り気味。これを上げていくのは至難のワザでは…？と懸念する人も多いだろう。しかしリビング新聞
グループ各社や、全国のリビング新聞ネットワーク各社が行っている、膨大な事業、イベント、企画
を見ていくと、ほんの少しの「何か」を工夫することで、一人の女性の気持ちをキュンと動かせる、行動をうな
がせる、そして結果として数多くの女性が動き、消費する—そんな事例が発見できる。女性の元気、消費・購買
意欲をフリーズさせないために、リビング新聞グループはこれからもチャレンジを続けていく。

- p.20 100万人の主婦に支持されるケータイサイト
お得情報満載の「シュフモ」は伸び盛り
- p.21 主婦の元気が日本を動かす！
新記念日「主婦休みの日」が浸透中
- p.22 「土に触れようプロジェクト」で
子どもに自然体験の機会と笑顔を届けたい
- p.23 2011年、シティリビングの読者層を
「F 1.5」をキーワードにさらに拡大する
- p.24 働く女性 500人の悩みと企業の要望を結ぶ
「シティファッションカレッジ」
- p.25 紙・ネット・人、グループ3大資産をフル活用
リビングの通販「リビこれ！」誕生！
- p.26~29 【全国「リビング新聞」編集長に聞く】
地域密着、女ゴコロ密着の企画力が勝負
「私たちの読者はこれで動く！」

